

令和2年度 川崎区区民アンケート 概要版

調査の概要

調査目的	「川崎区区民アンケート」は、区民の区政に対する意見やニーズ等を調査することにより、区政運営及び地域課題解決の参考とすることを目的として実施した。
調査方法	調査の地域 川崎区全域 調査の対象者 川崎区内在住の満18歳以上の男女個人 標本の抽出 住民基本台帳からの層化二段無作為抽出 標本数 2,000標本 調査方法 郵送法（郵送配布－郵送回収） 調査期間 令和2年11月25日（水）～令和2年12月10日（木）
調査項目	川崎区の住みやすさについて（問1～問3） 川崎区役所へ行く頻度と目的（問4～問5） 川崎区役所の事業や広報について（問6～問10） 防災や風水害時の避難予定場所について（問11～問13） 自転車の利用について（問14～問16） 町内会・自治会活動について（問17～問21） 地域コミュニティについて（問22） 新型コロナウイルス感染症に対応した生活について（問23） 東海道川崎宿起立400年について（問24～問26） 川崎区制50周年について（問27～問29）
回収状況	有効回収数 1,000人 有効回収率 50.0%

※基数となるべき実数（n）は、各設問に対する回答者数です。

※百分率（％）の計算は、小数第2位を四捨五入しているため、数値の合計が100%にならない場合があります。

※複数回答においては、％の合計が100%を超える場合があります。

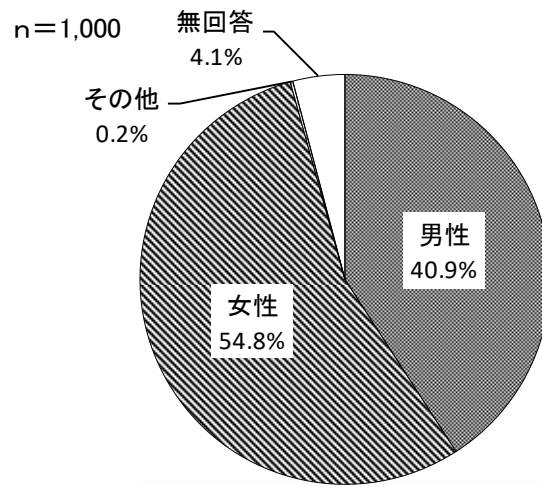
※表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合があります。

目 次

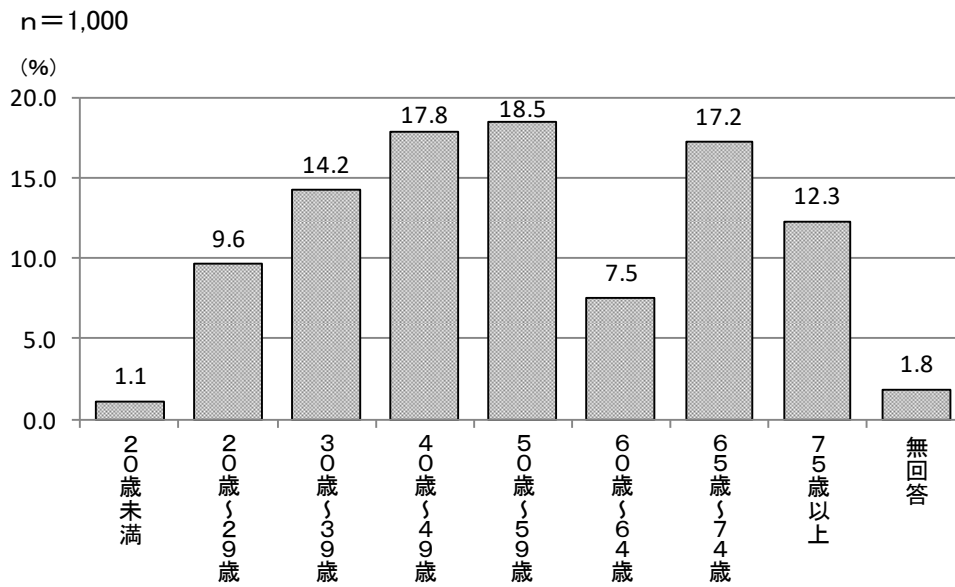
I	回答者の属性	1
II	各質問項目の要約	4
1	川崎区の住みやすさについて	4
2	川崎区役所へ行く頻度と目的	6
3	川崎区役所の事業や広報について	7
4	防災や風水害時の避難予定場所について	12
5	自転車の利用について	15
6	町内会・自治会活動について	16
7	地域コミュニティについて	19
8	新型コロナウイルス感染症に対応した生活について	20
9	東海道川崎宿起立 400 年について	21
10	川崎区制 50 周年について	23

I 回答者の属性

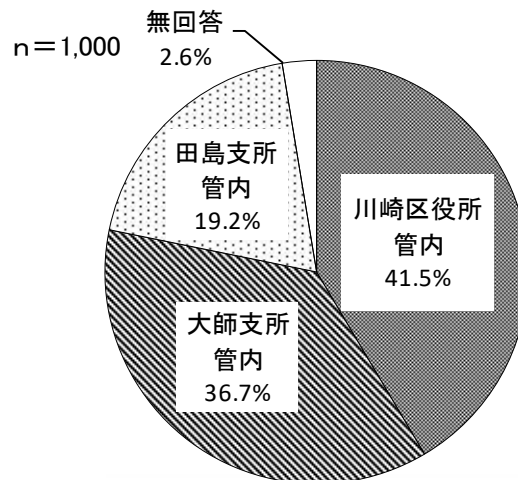
1 性別



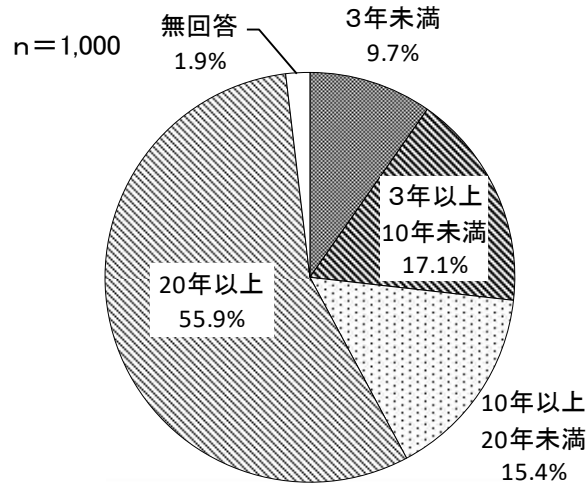
2 年齢



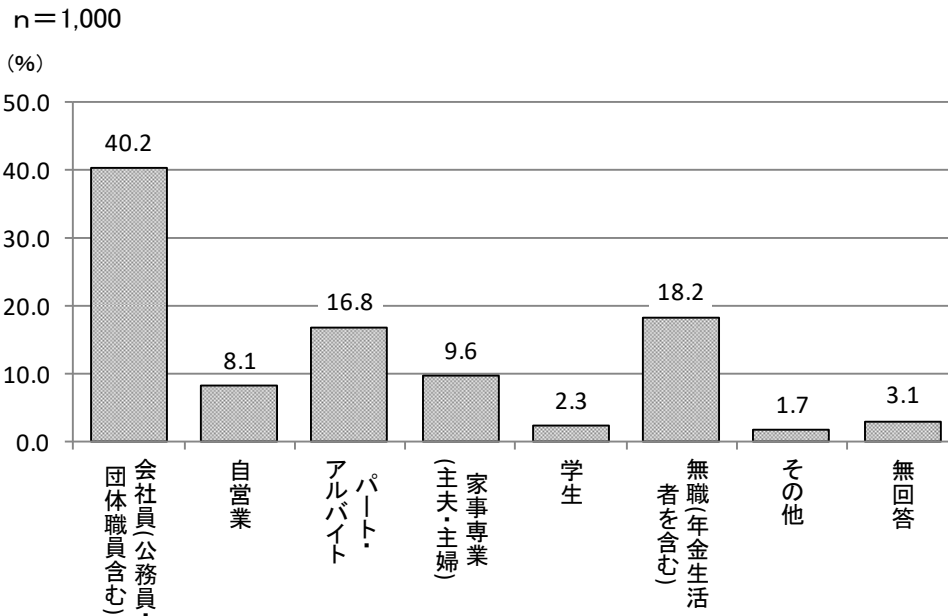
3 居住地区



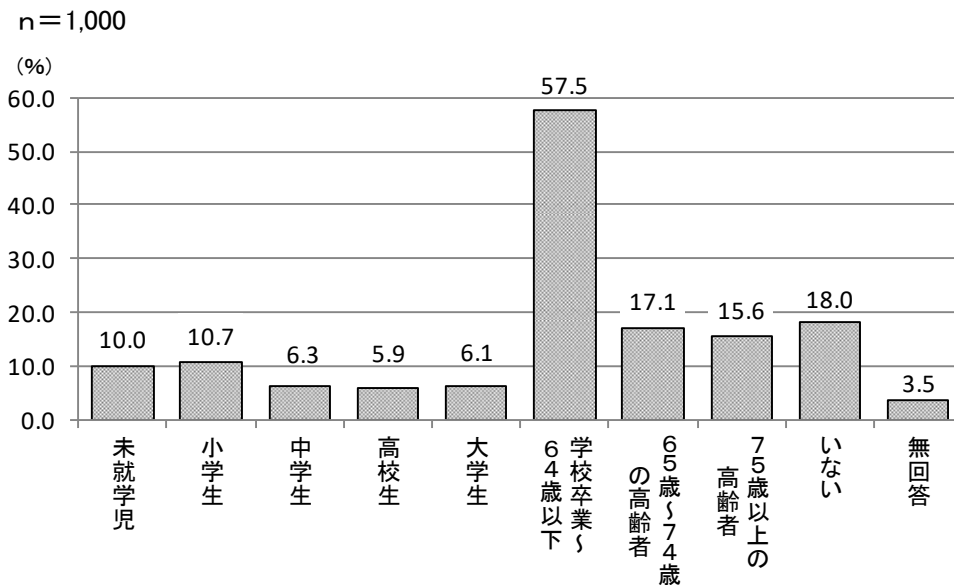
4 居住年数



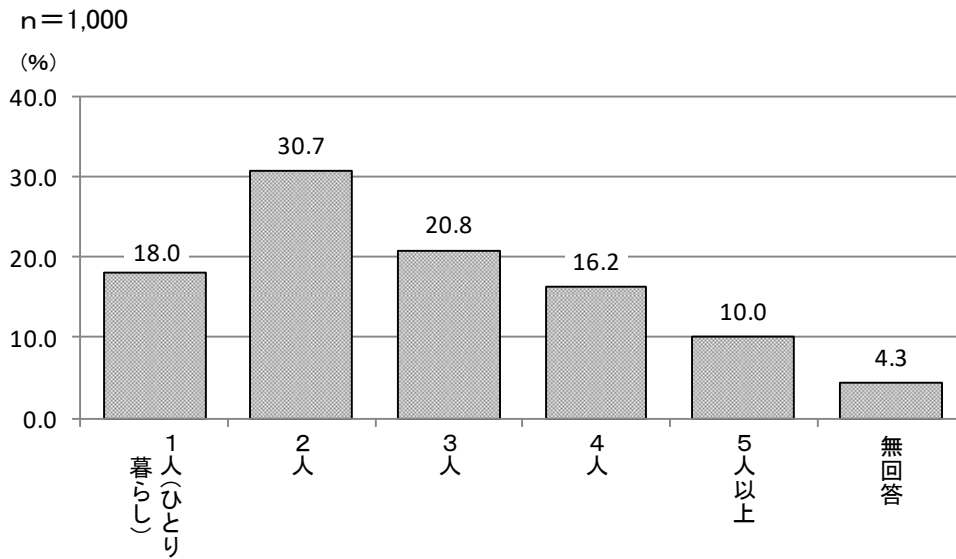
5 職業



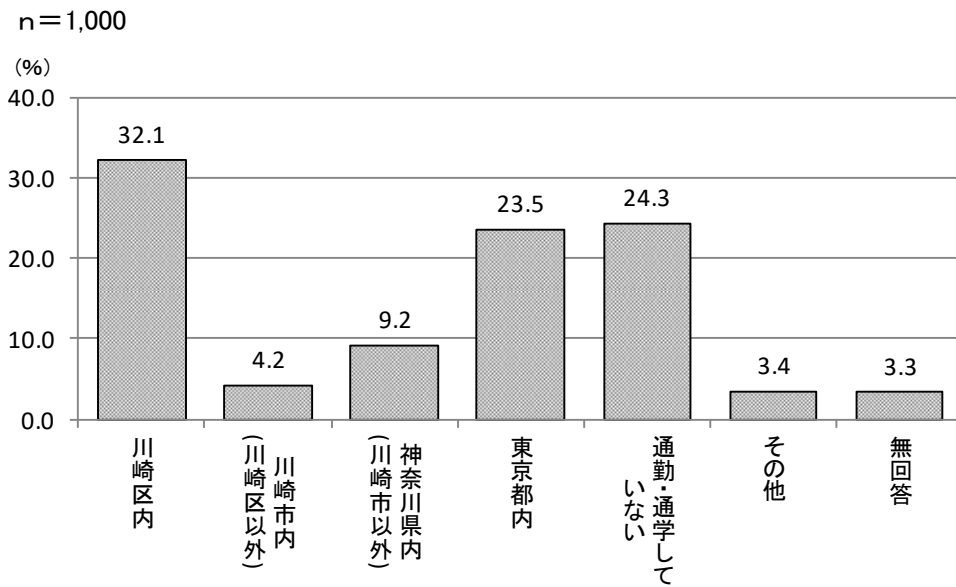
6 家族・同居人構成



7 家族・同居人数



8 通勤・通学先

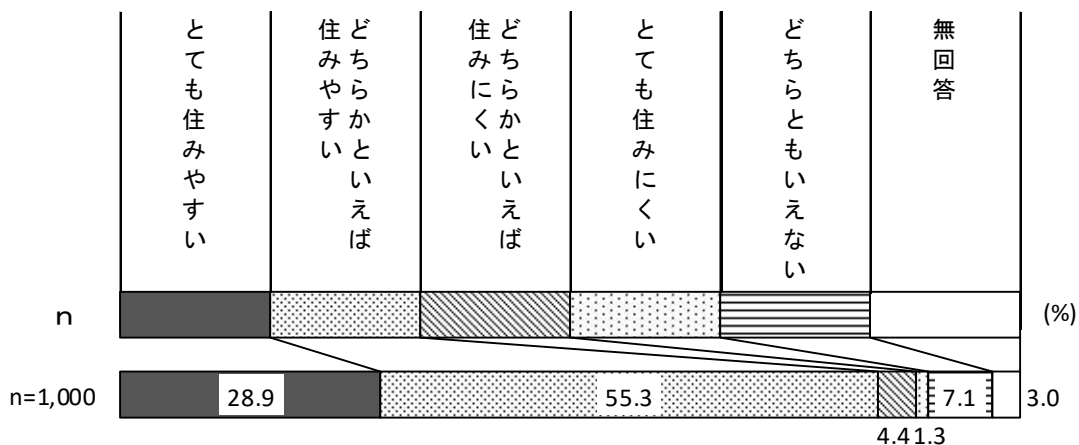


II 各質問項目の要約

1 川崎区の住みやすさについて

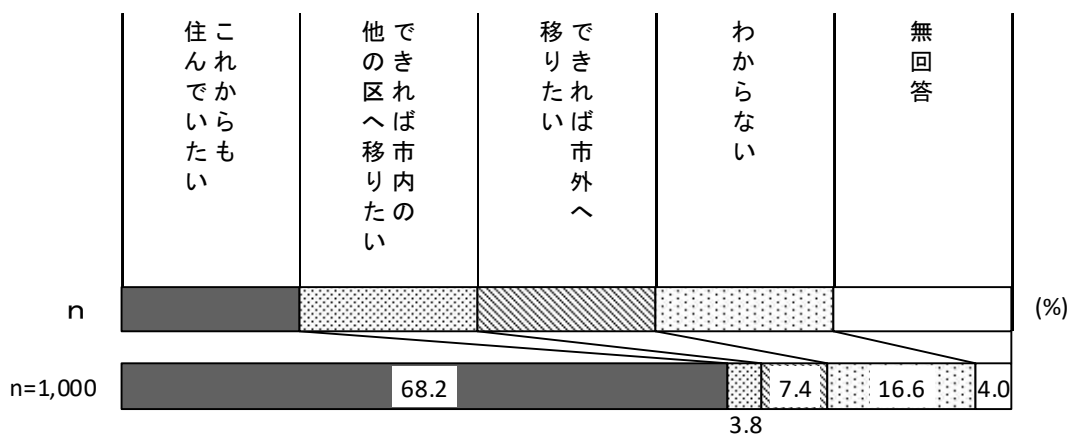
問1 川崎区の住みやすさをどのように思われますか。(あてはまるもの1つに○)

「どちらかといえば住みやすい」(55.3%)が最も高く、次いで「とても住みやすい」(28.9%)となっている。



問2 川崎区に住み続けたいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

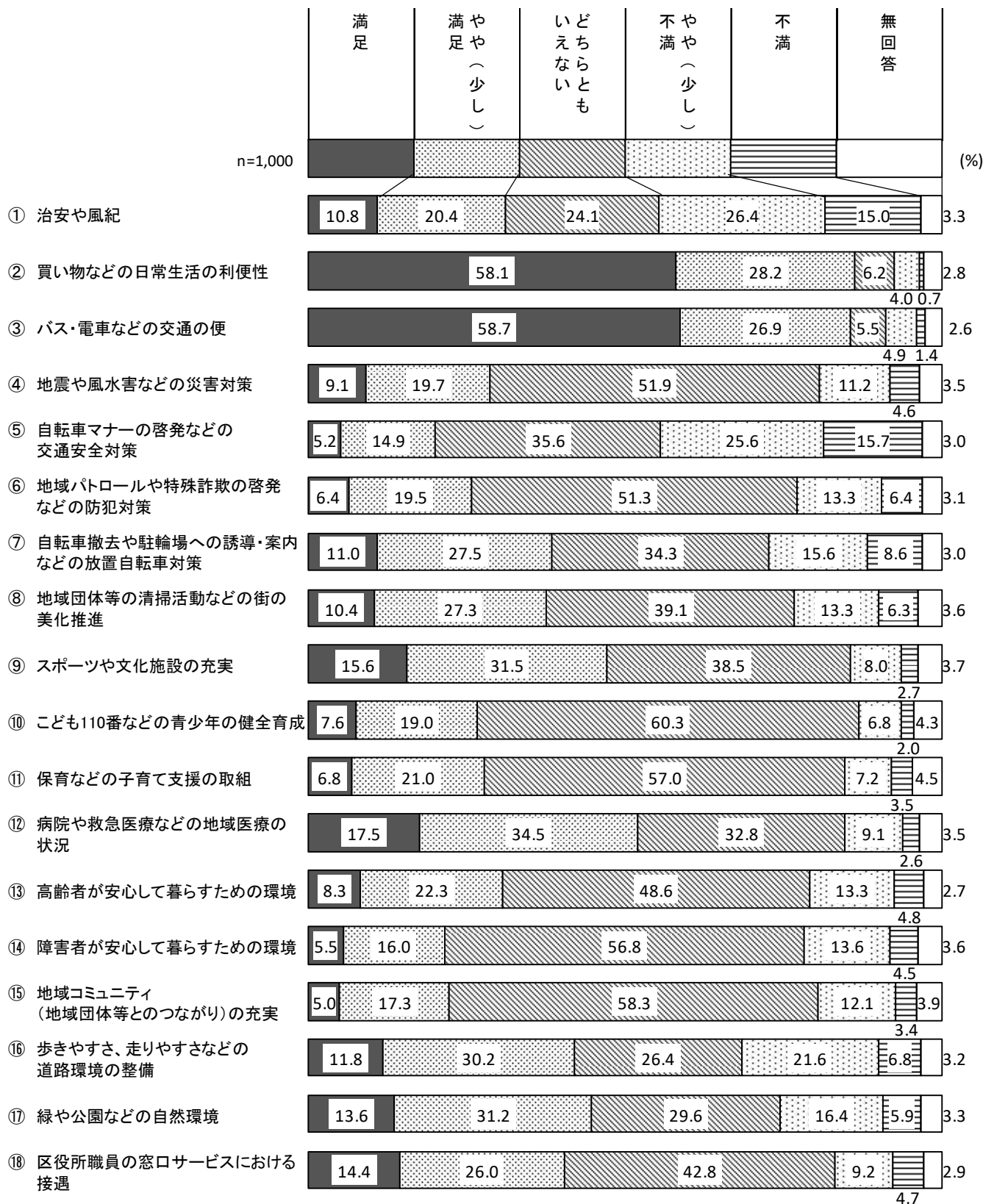
「これからも住んでいたい」(68.2%)が最も高く、次いで「わからない」(16.6%)、「できれば市外へ移りたい」(7.4%)、「できれば市内の他の区へ移りたい」(3.8%)となっている。



問3 次の表にあげる項目の、満足度を教えてください。

(①から⑩までの項目ごとに、あてはまるもの1つに○)

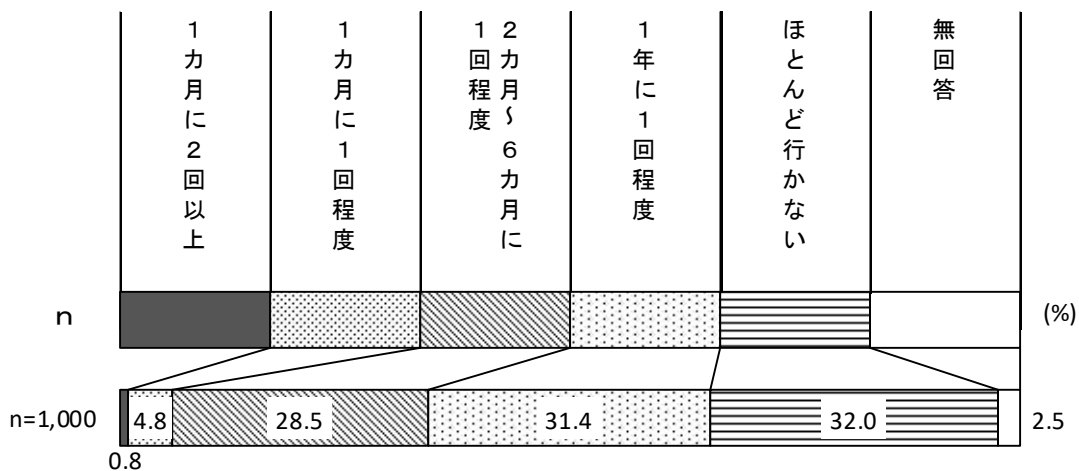
「満足」では、「バス・電車などの交通の便」(58.7%)が最も高く、次いで「買い物などの日常生活の利便性」(58.1%)となっている。



2 川崎区役所へ行く頻度と目的

問4 区役所や支所に行く頻度を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

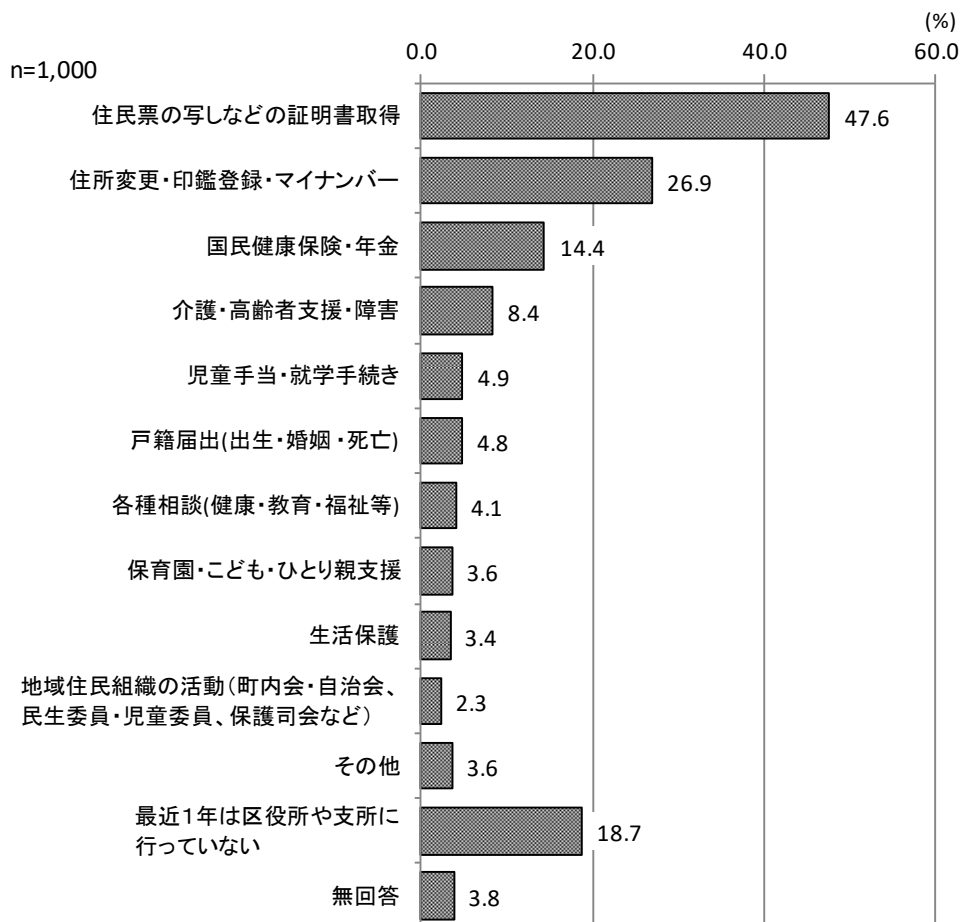
「ほとんど行かない」(32.0%)が最も高く、次いで「1年に1回程度」(31.4%)、「2カ月～6カ月に1回程度」(28.5%)となっている。



問5 最近1年の間で、どのような目的で区役所や支所に行きましたか。

(あてはまるもの、すべてに○)

「住民票の写しなどの証明書取得」(47.6%)が最も高く、次いで「住所変更・印鑑登録・マイナンバー」(26.9%)、「国民健康保険・年金」(14.4%)となっている。

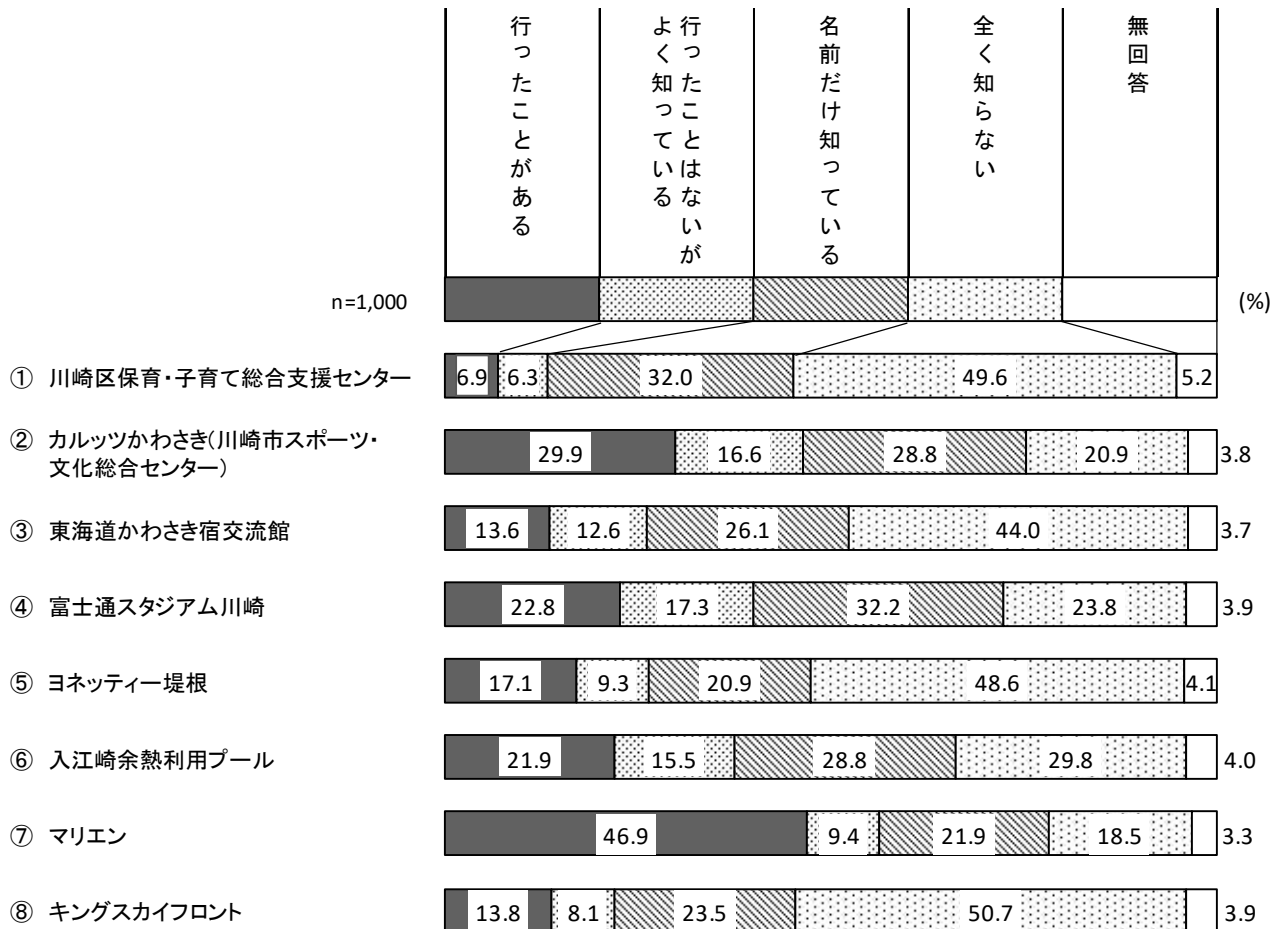


3 川崎区役所の事業や広報について

問6 次の表にあげる区内の施設などをご存じですか。

(①から⑧までの項目ごとに、あてはまるもの1つに○)

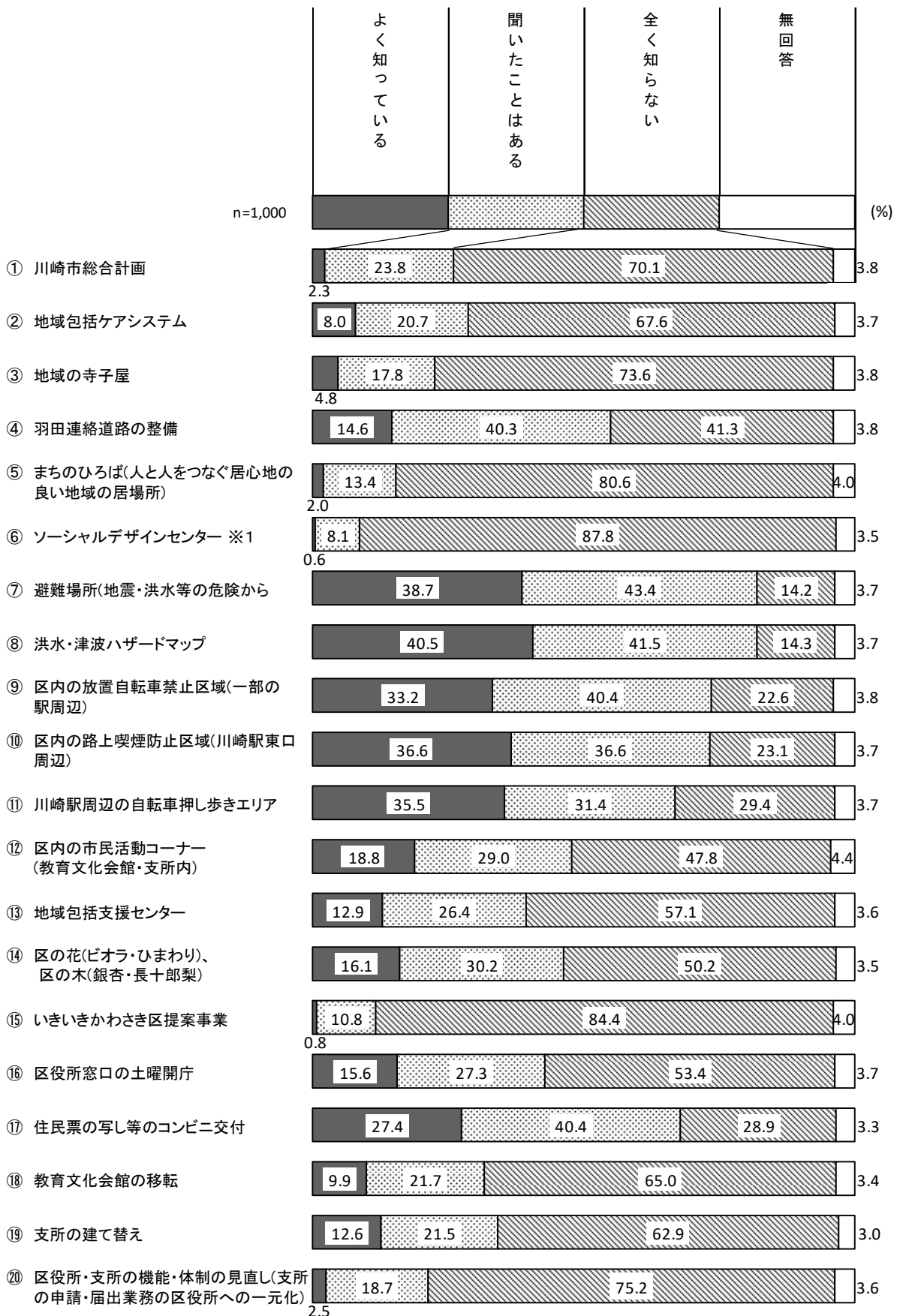
「行ったことがある」は、「マリエン」(46.9%)が最も高く、次いで「カルッツかわさき(川崎市スポーツ・文化総合センター)」(29.9%)、「富士通スタジアム川崎」(22.8%)となっている。



問7 次の表にあげる川崎市（区）役所の取組などをご存じですか。

(①から⑳までの項目ごとに、あてはまるもの1つに○)

「よく知っている」では、「洪水・津波ハザードマップ」(40.5%)が最も高く、次いで「避難場所(地震・洪水等の危険から逃れるための場所)」(38.7%)となっている。

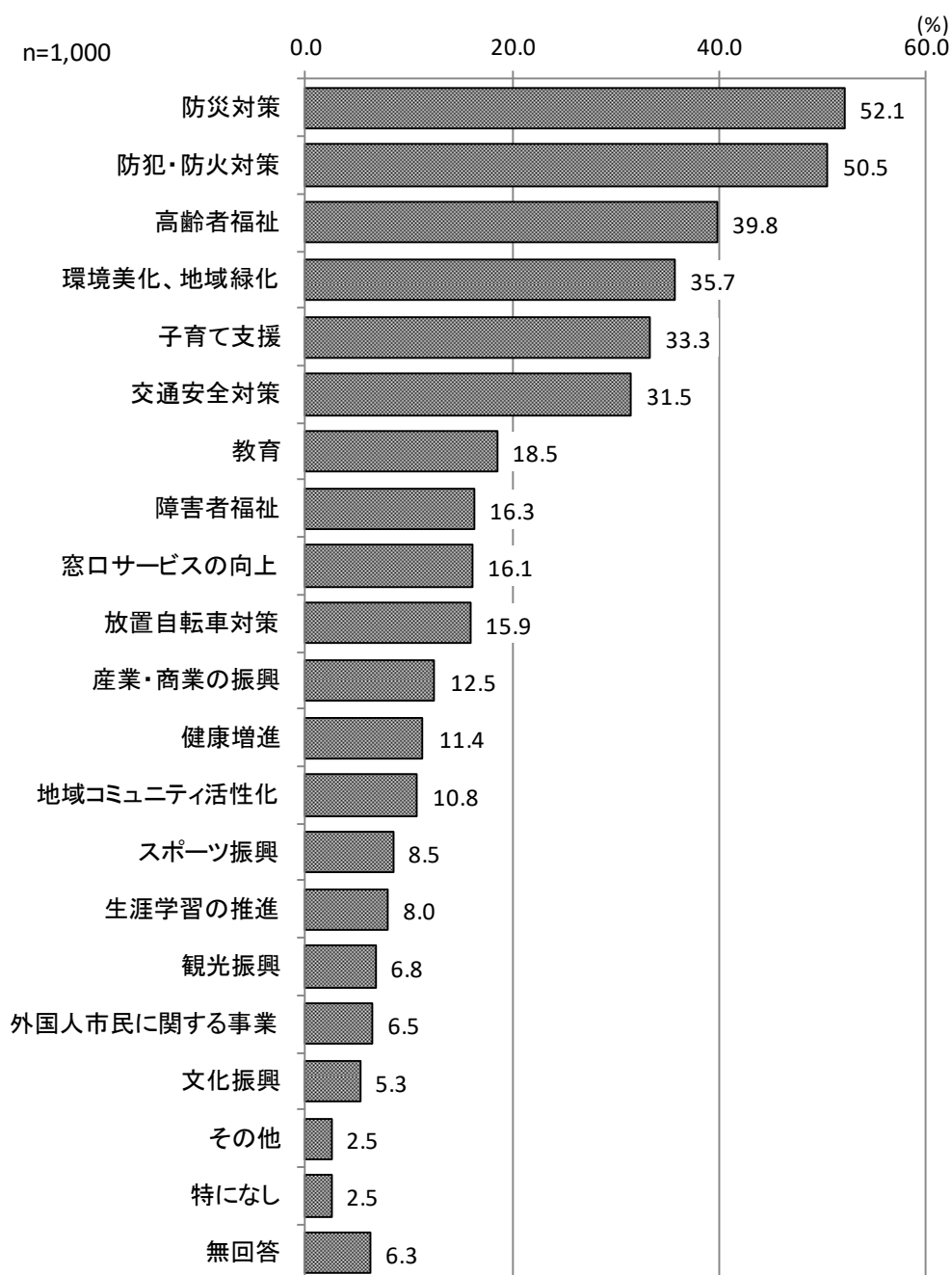


※1 ソーシャルデザインセンター(人や団体・企業、資源・活動をつなぐコーディネート機能とプロデュース機能等)

問8 川崎区役所の事業で、今後、特に力を入れるべきだと思う事業を教えてください。

(あてはまるものに、5つまで○)

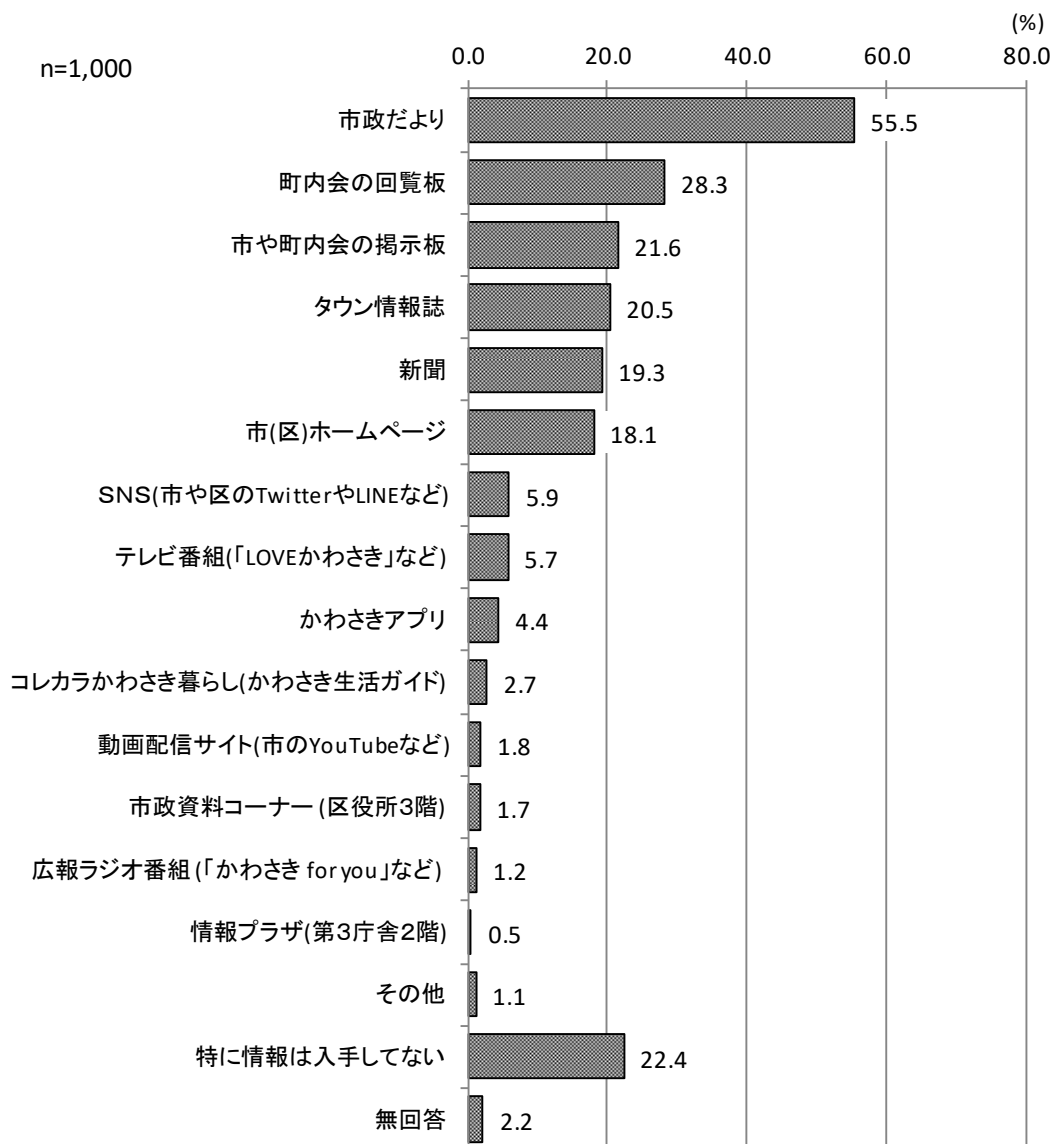
「防災対策」(52.1%)が最も高く、次いで「防犯・防火対策」(50.5%)、「高齢者福祉」(39.8%)となっている。



問9 市役所・区役所からの行政情報をどのように入手していますか。

(あてはまるものに、5つまで○)

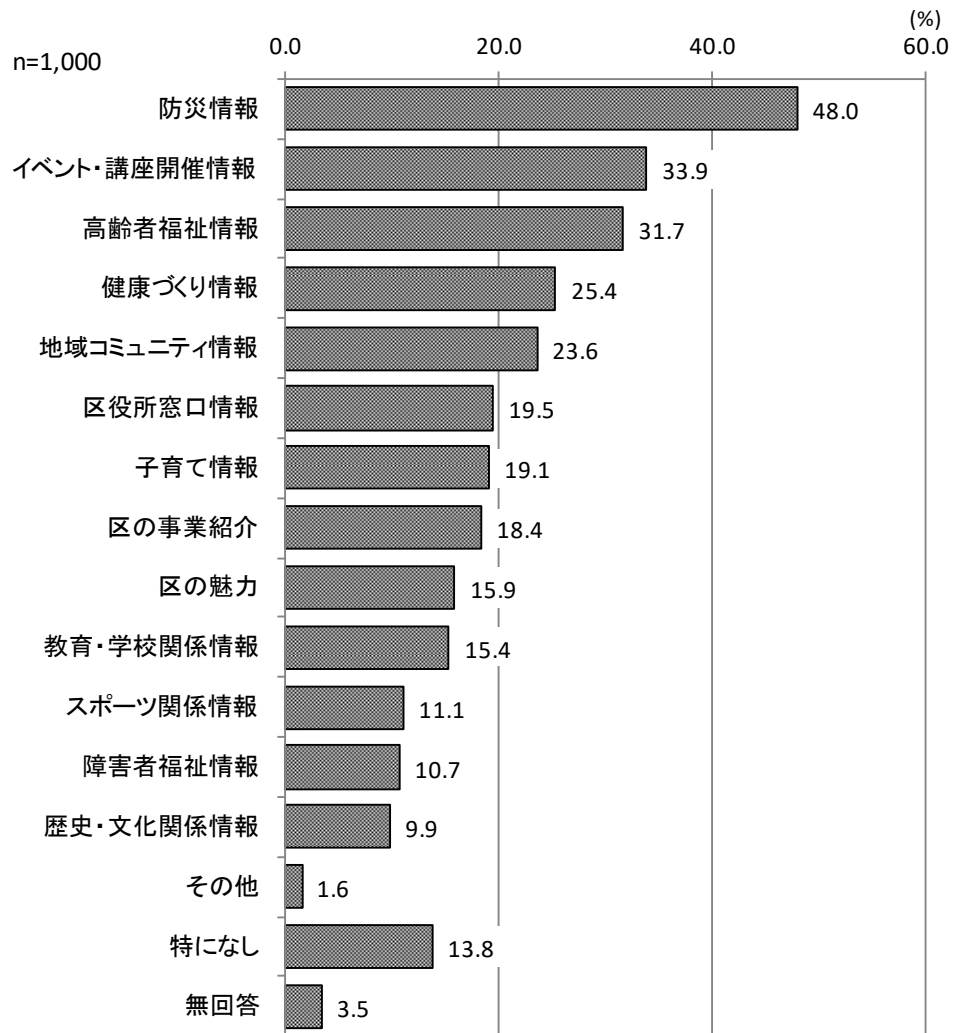
「市政だより」(55.5%)が最も高く、次いで「町内会の回覧板」(28.3%)となっている。



問 10 市政だより川崎区版は、どのようなテーマを取り上げて欲しいですか。

(あてはまるものに、5つまで○)

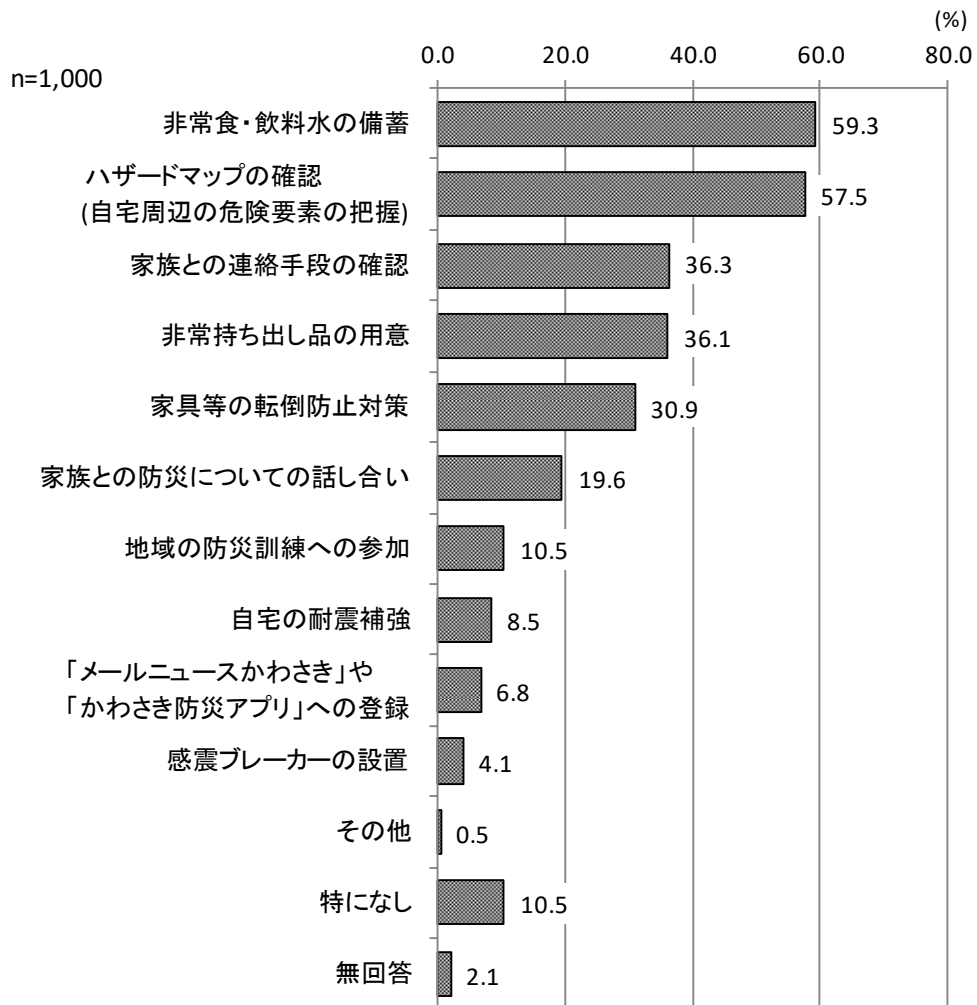
「防災情報」(48.0%)が最も高く、次いで「イベント・講座開催情報」(33.9%)、「高齢者福祉情報」(31.7%)となっている。



4 防災や風水害時の避難予定場所について

問 11 防災の取組として実践していることを教えてください。(あてはまるもの、すべてに○)

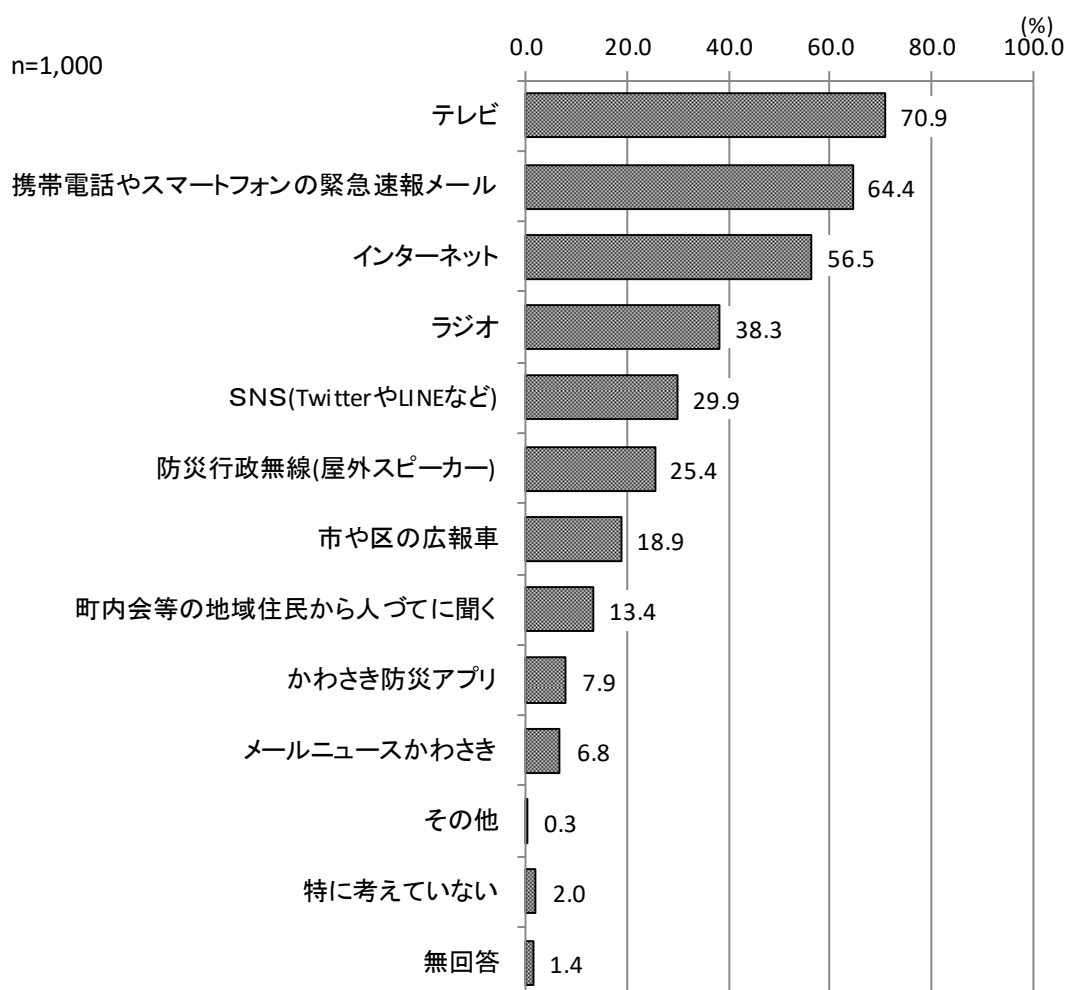
「非常食・飲料水の備蓄」(59.3%)が最も高く、次いで「ハザードマップの確認(自宅周辺の危険要素の把握)」(57.5%)となっている。



問 12 災害時、どのように防災情報を集めようとしているかを教えてください。

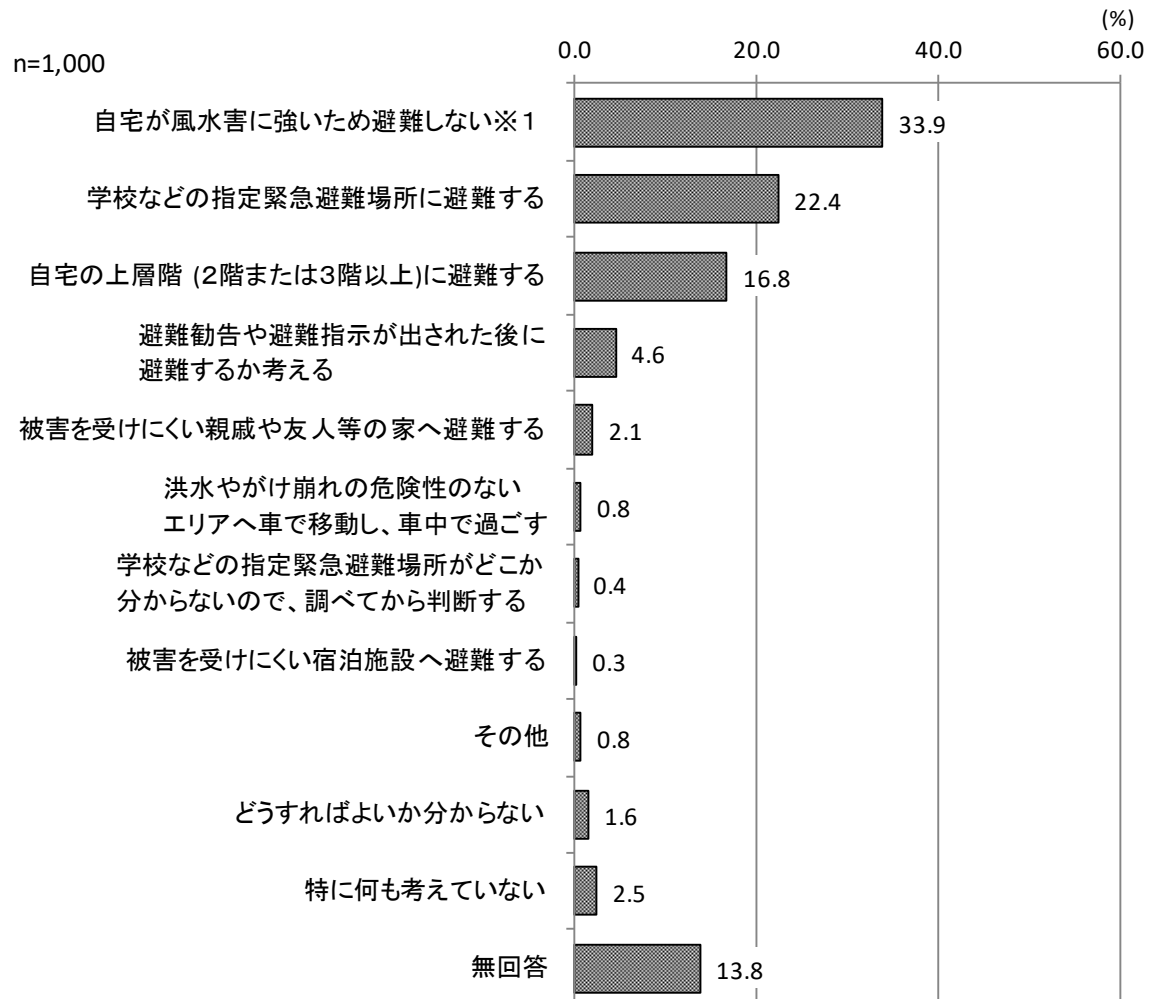
(あてはまるもの、すべてに○)

「テレビ」(70.9%)が最も高く、次いで「携帯電話やスマートフォンの緊急速報メール」(64.4%)となっている。



問 13 台風・大雨などの風水害時に避難勧告や避難指示が出された場合、どこに避難するか教えてください。(あてはまるもの1つに○)

「自宅が風水害に強いいため避難しない（浸水やがけ崩れ等のないエリアまたはマンション上層階など）」(33.9%)が最も高く、次いで「学校などの指定緊急避難場所に避難する」(22.4%)、「自宅の上層階（2階または3階以上）に避難する」(16.8%)となっている。

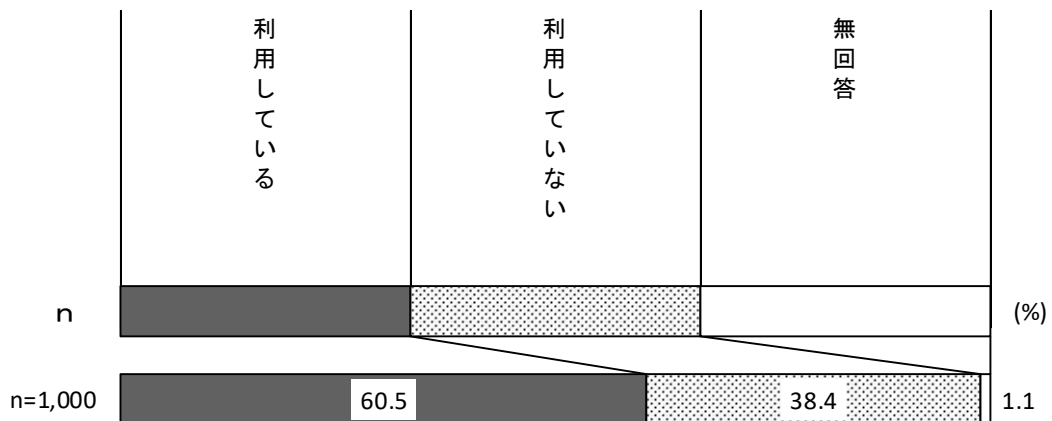


※1 自宅が風水害に強いいため避難しない（浸水やがけ崩れ等のないエリアまたはマンション上層階など）

5 自転車の利用について

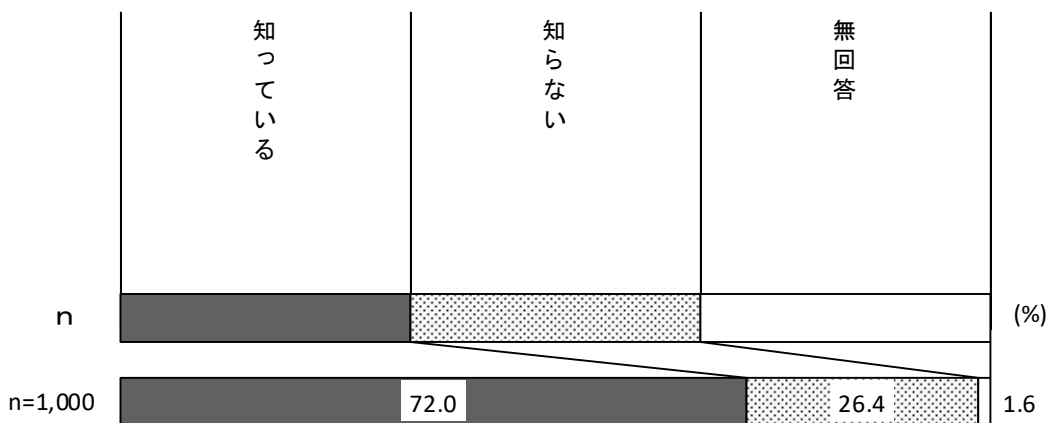
問 14 普段から自転車を利用しますか。(あてはまるもの1つに○)

「利用している」が60.5%、「利用していない」が38.4%となっている。



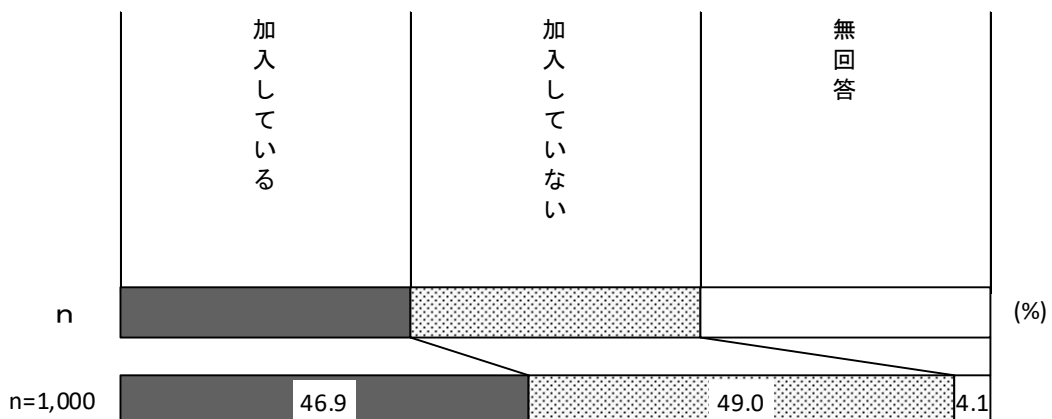
問 15 神奈川県内を自転車で通行する場合は、自転車保険に加入しなければいけないことを知っていますか。(あてはまるもの1つに○)

「知っている」が72.0%、「知らない」が26.4%となっている。



問 16 自転車保険に加入していますか。(あてはまるもの1つに○)

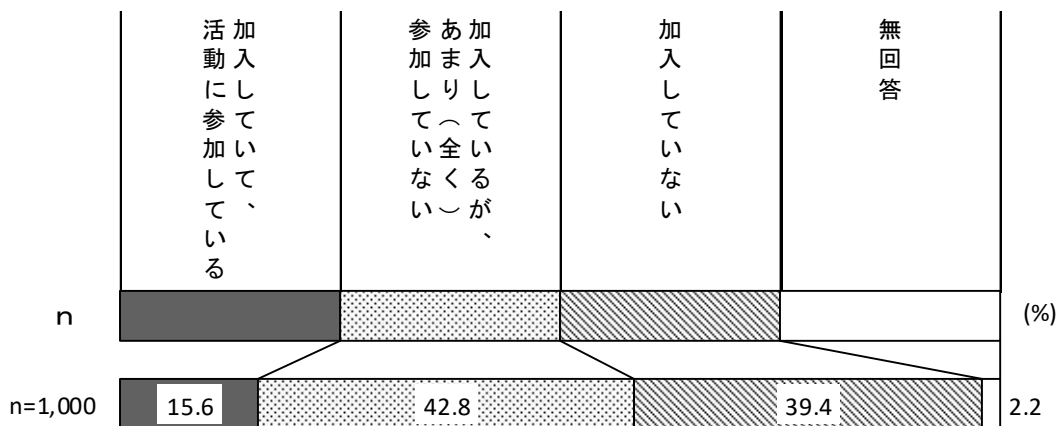
「加入している」が46.9%、「加入していない」が49.0%となっている。



6 町内会・自治会活動について

問 17 町内会・自治会に加入していますか。(あてはまるもの1つに○)

「加入しているが、あまり（全く）参加していない」（42.8%）が最も高く、次いで「加入していない」（39.4%）、「加入しているが、活動に参加している」（15.6%）となっている。

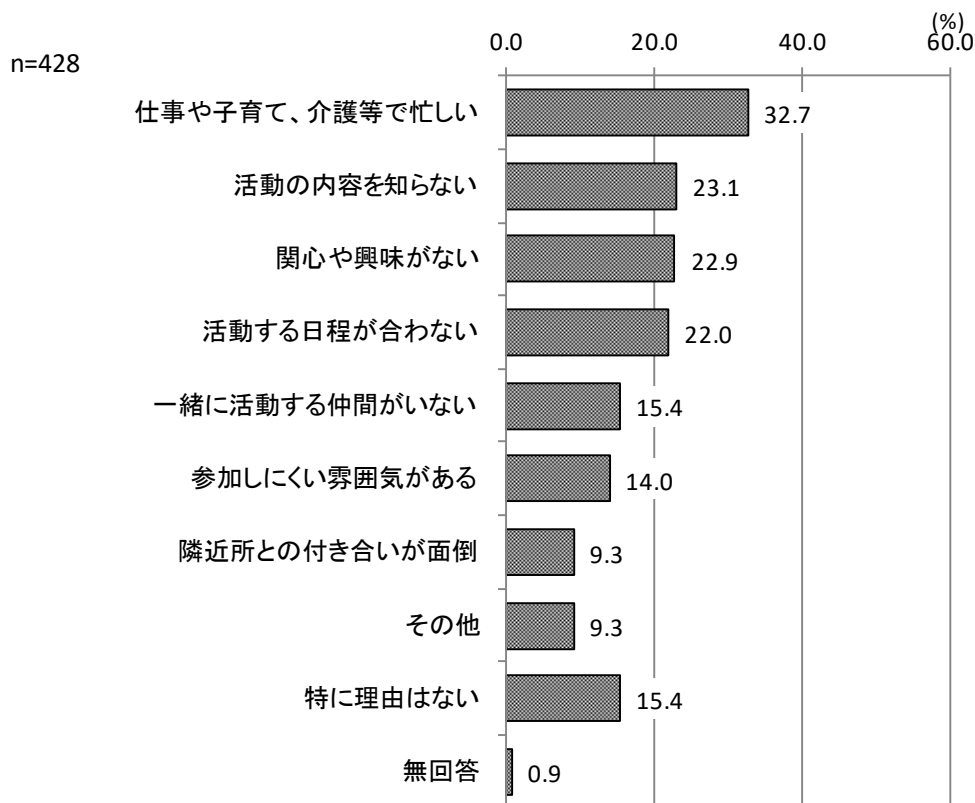


《問 17 で 「2」と回答した方に伺います》

問 18 町内会・自治会の活動に参加しない理由を教えてください。

(あてはまるものに、3つまで○)

「仕事や子育て、介護等で忙しい」（32.7%）が最も高く、次いで「活動の内容を知らない」（23.1%）、「関心や興味がない」（22.9%）となっている。

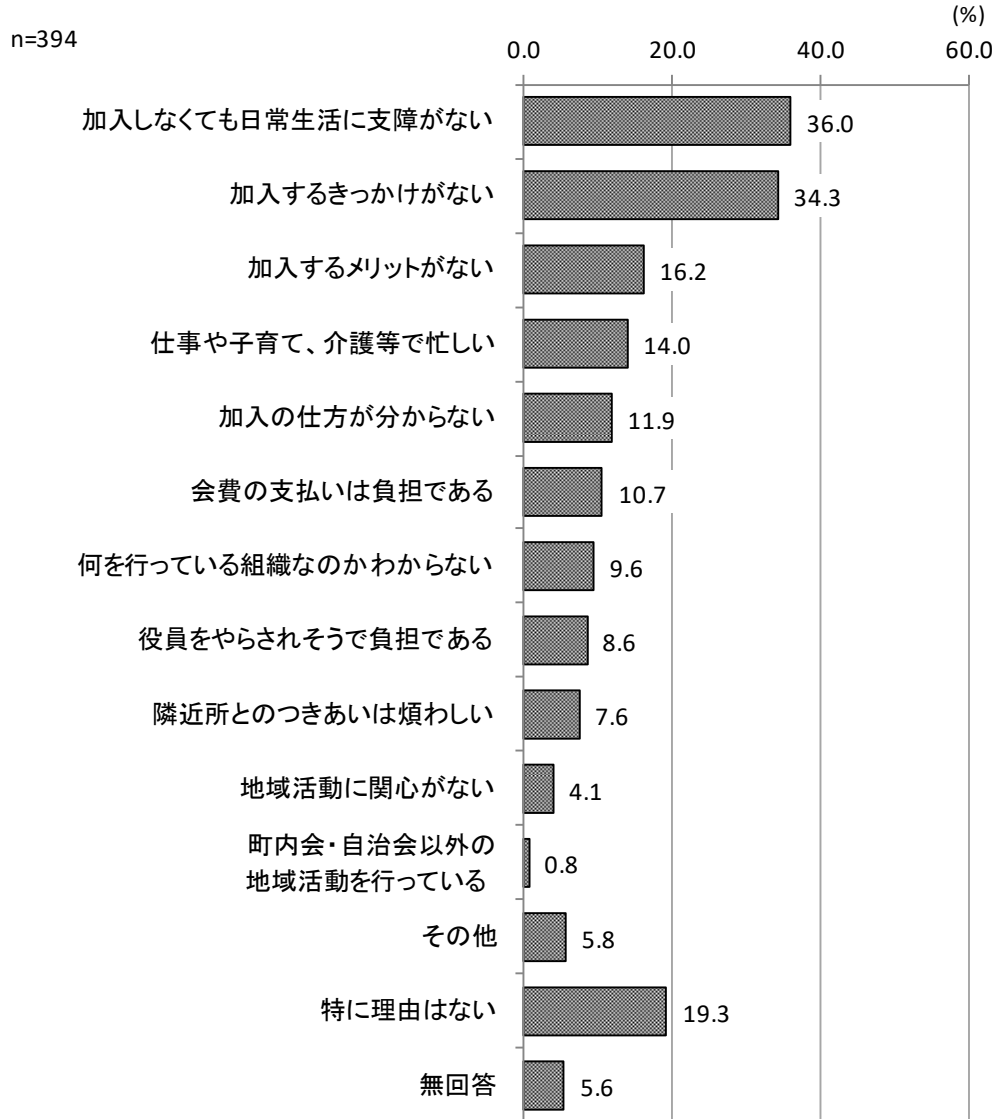


《問17で「3」と回答した方に伺います》

問19 町内会・自治会に加入していない理由を教えてください。

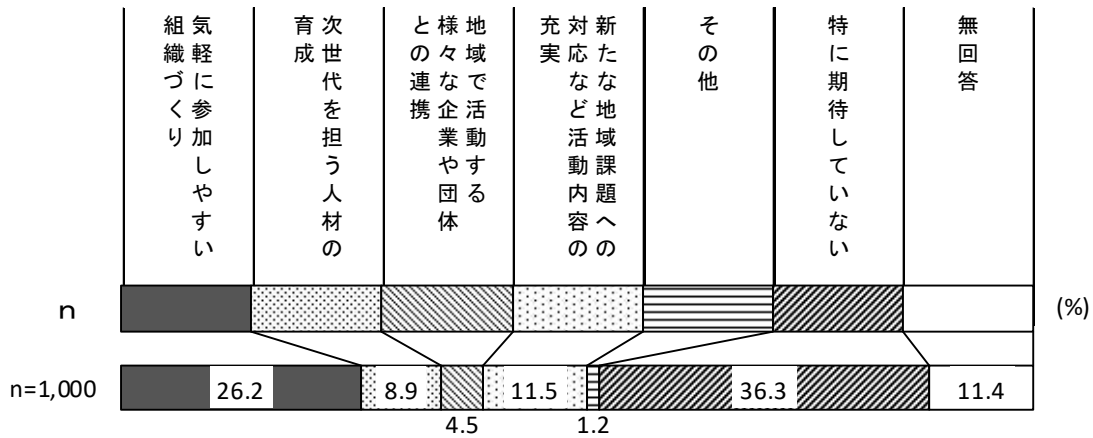
(あてはまるものに、3つまで○)

「加入しなくても日常生活に支障がない」(36.0%)が最も高く、次いで「加入するきっかけがない」(34.3%)、「加入するメリットがない」(16.2%)となっている。



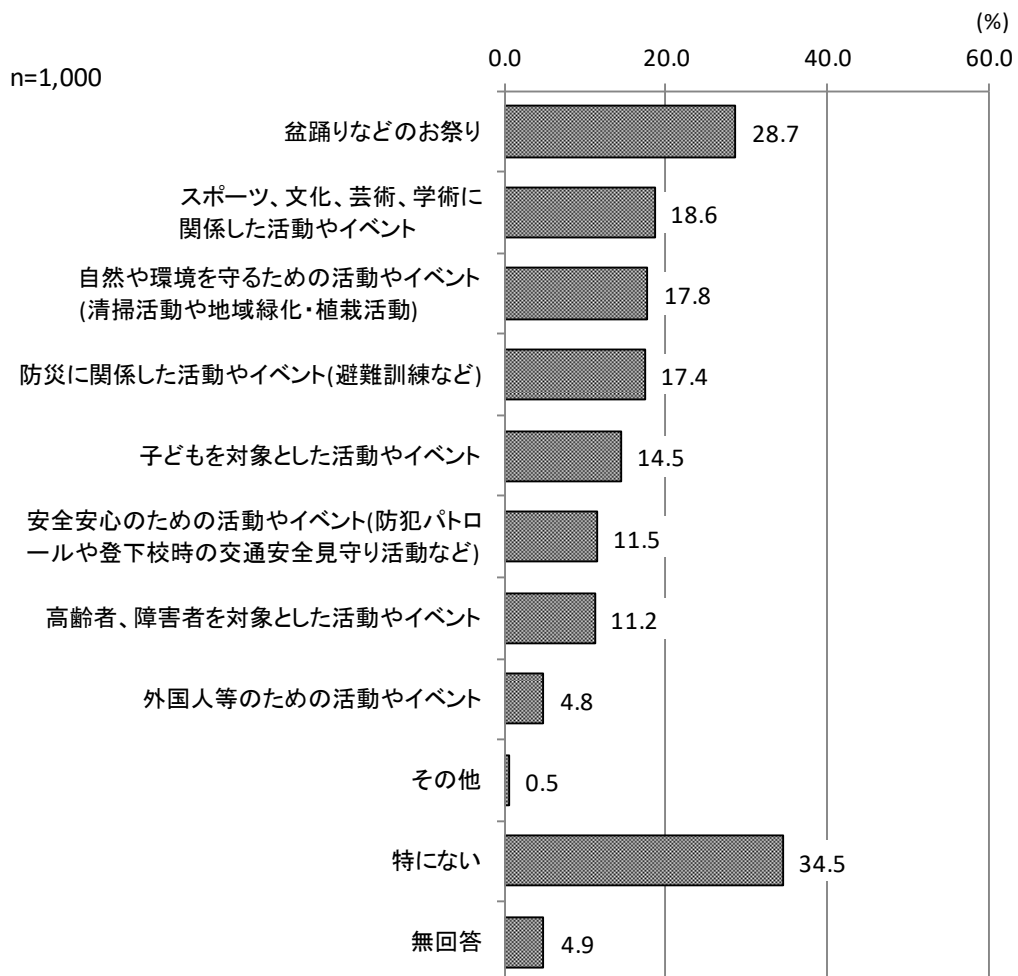
問 20 町内会・自治会活動に最も期待することを教えてください。(あてはまるもの1つに○)

「気軽に参加しやすい組織づくり」(26.2%)が最も高く、次いで「新たな地域課題への対応など活動内容の充実」(11.5%)となっている。



問 21 町内会・自治会活動で参加してみたいこと(興味のあること)を教えてください。(あてはまるものに、3つまで○)

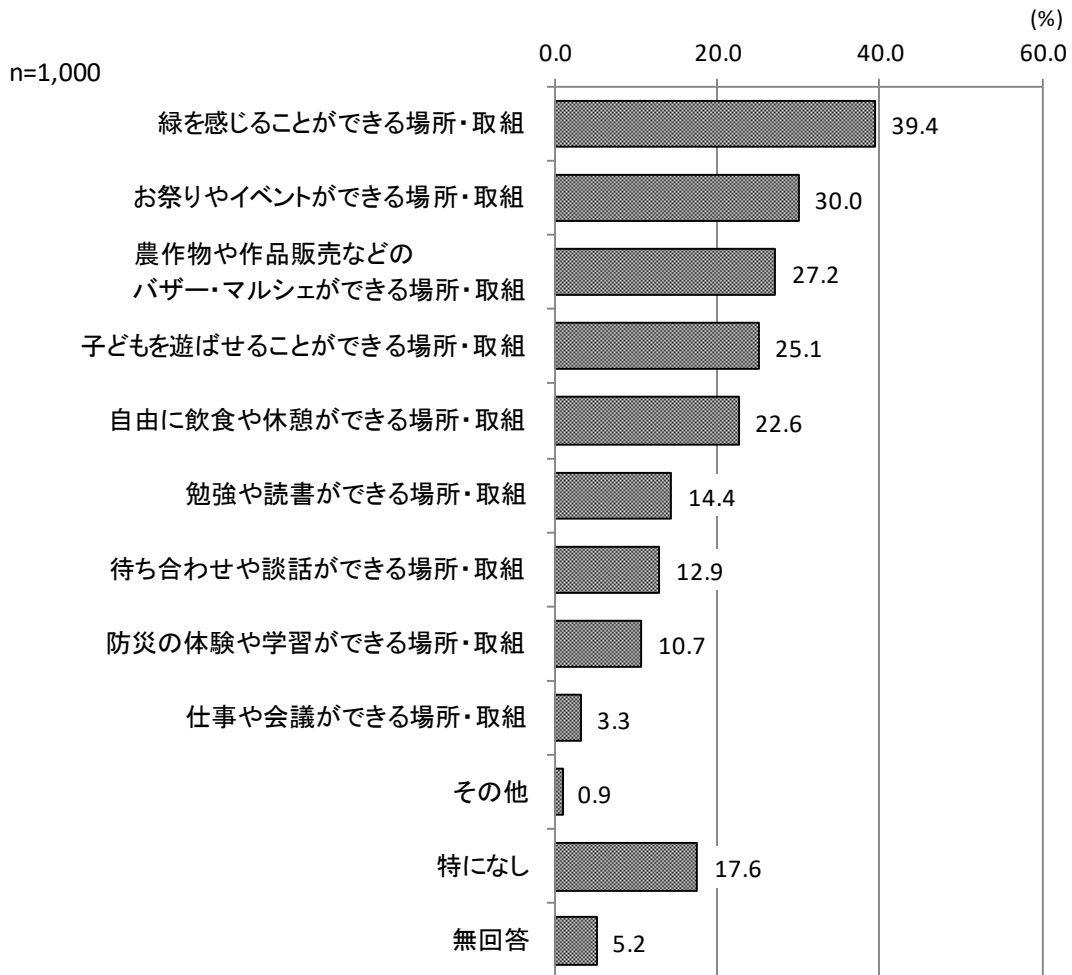
「盆踊りなどのお祭り」(28.7%)が最も高く、次いで「スポーツ、文化、芸術、学術に関係した活動やイベント」(18.6%)、「自然や環境を守るための活動やイベント(清掃活動や地域緑化・植栽活動)」(17.8%)となっている。



7 地域コミュニティについて

問 22 地域交流への参加のきっかけとして、興味のある場所や取組（人と人をつなぐ居心地の良い地域の居場所）を教えてください。（あてはまるものに、3つまで〇）

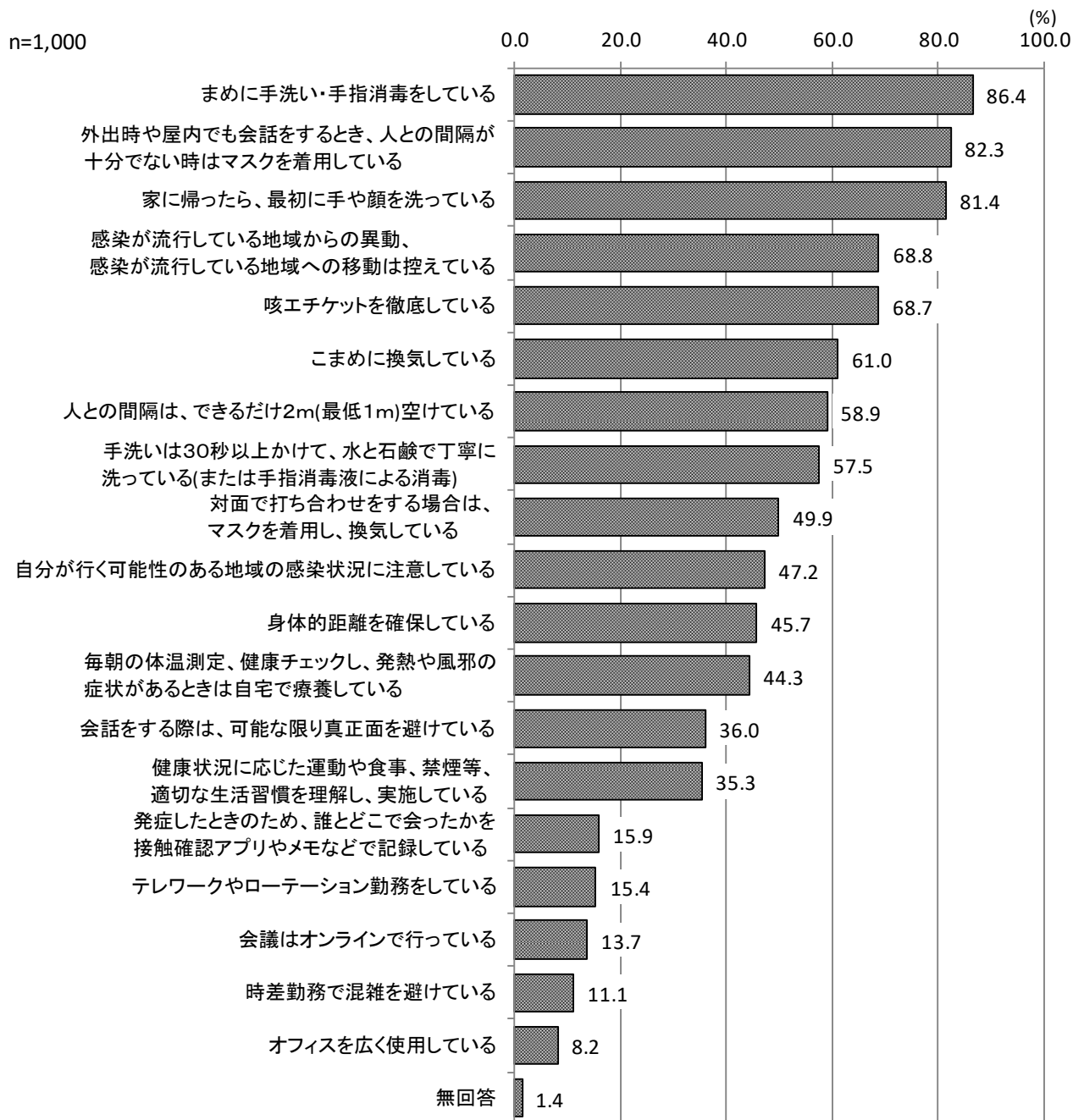
「緑を感じることができる場所・取組」（39.4%）が最も高く、次いで「お祭りやイベントができる場所・取組」（30.0%）、「農作物や作品販売などのバザー・マルシェができる場所・取組」（27.2%）となっている。



8 新型コロナウイルス感染症に対応した生活について

問 23 新しい生活様式（新型コロナウイルス感染症の対策）として、実践しているものを教えてください。（あてはまるもの、すべてに○）

「まめに手洗い・手指消毒をしている」（86.4%）が最も高く、次いで「外出時や屋内でも会話をするとき、人との間隔が十分でない時はマスクを着用している」（82.3%）、「家に帰ったら、最初に手や顔を洗っている」（81.4%）となっている。

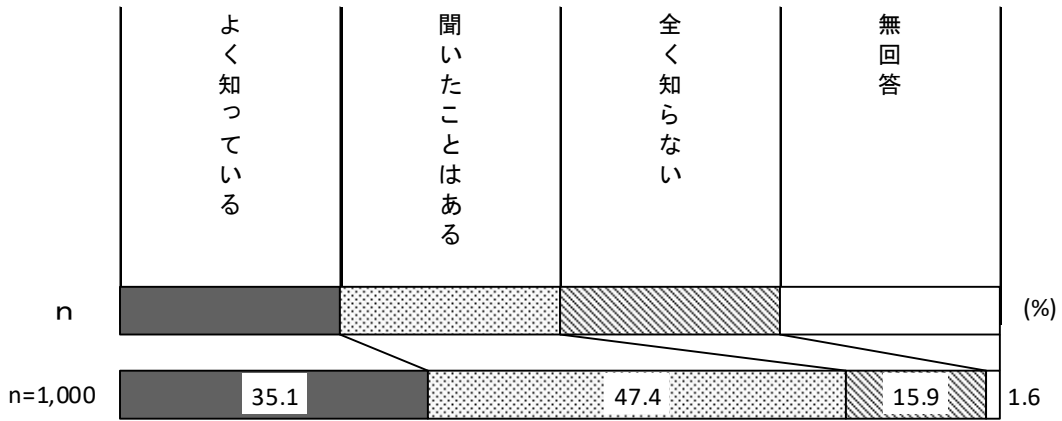


9 東海道川崎宿起立 400 年について

問 24 かつて川崎が東海道の宿場町として賑わっていた歴史があることを知っていますか。

(あてはまるもの 1 つに○)

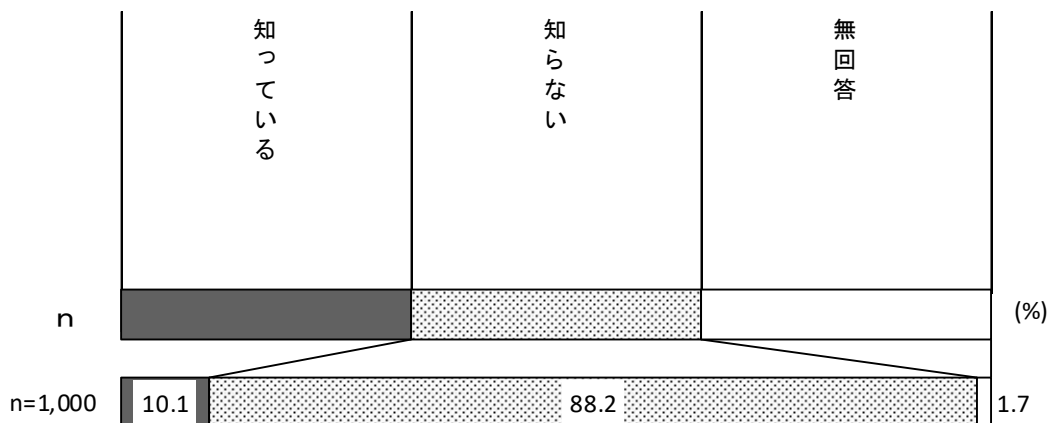
「聞いたことはある」(47.4%) が最も高く、次いで「よく知っている」(35.1%)、「全く知らない」(15.9%) となっている。



問 25 令和 5 (2023) 年に「東海道川崎宿起立 400 年」を迎えることを知っていますか。

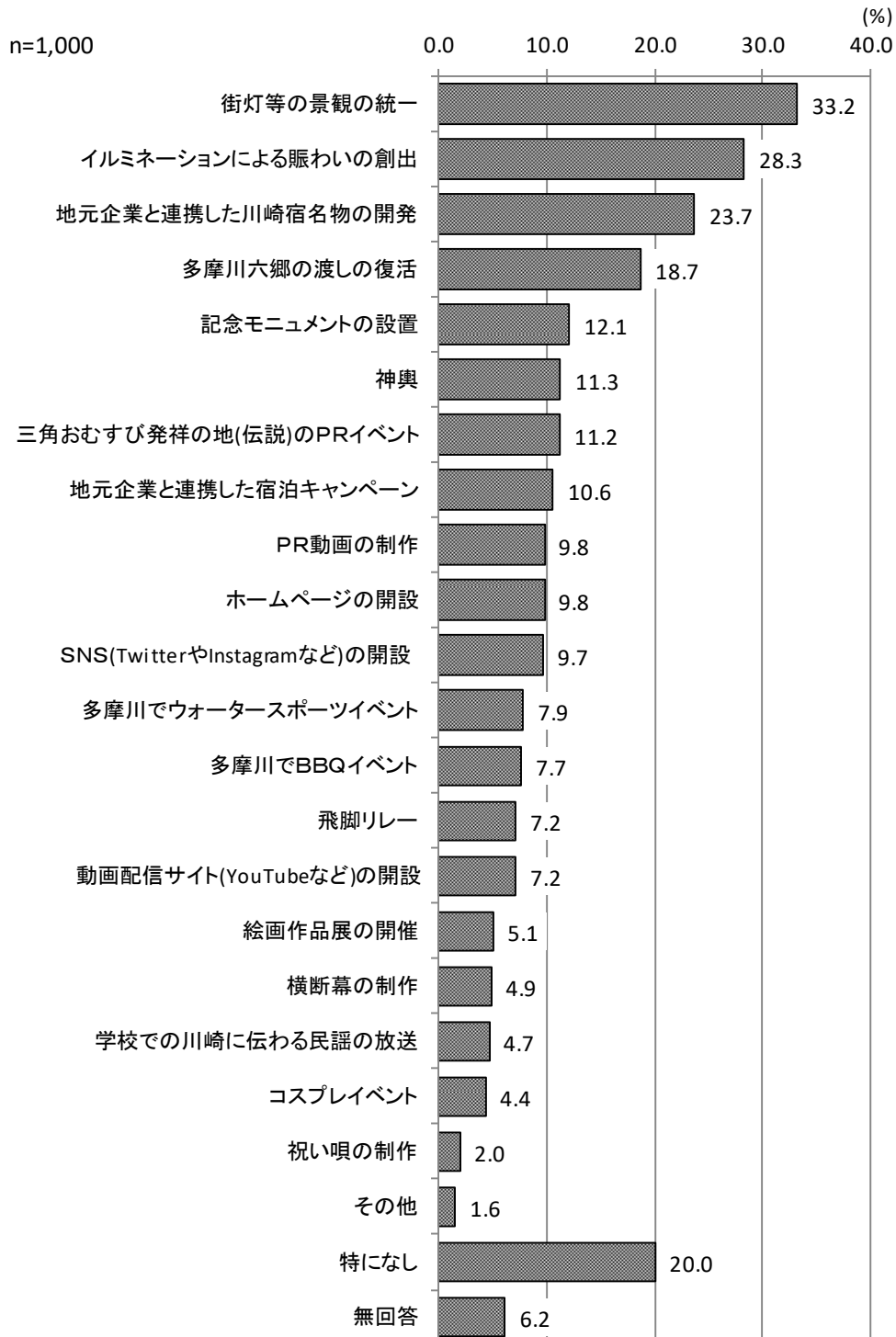
(あてはまるもの 1 つに○)

「知らない」が88.2%、「知っている」が10.1%となっている。



問 26 令和5（2023）年の「東海道川崎宿起立400年」を盛り上げるために、今後どのような取組をしていくとよいと思いますか。（あてはまるものに、5つまで○）

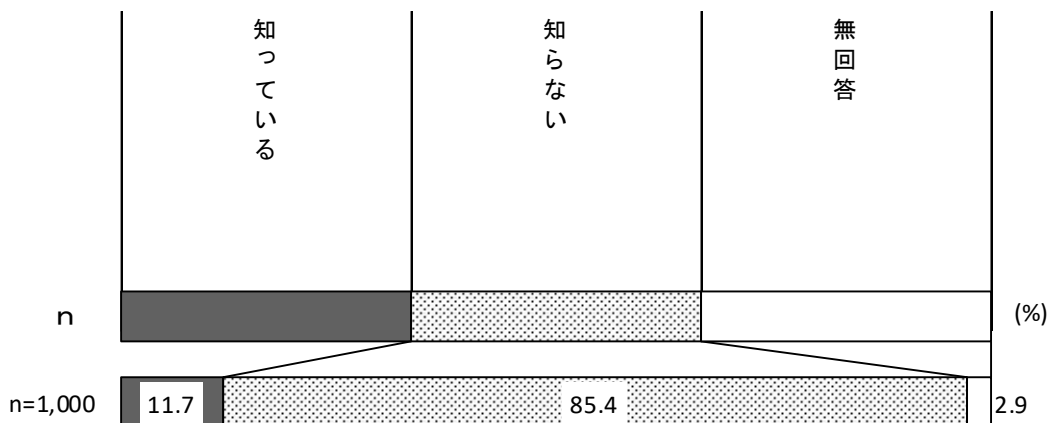
「街灯等の景観の統一」（33.2%）が最も高く、次いで「イルミネーションによる賑わいの創出」（28.3%）、「地元企業と連携した川崎宿名物の開発」（23.7%）となっている。



10 川崎区制 50 周年について

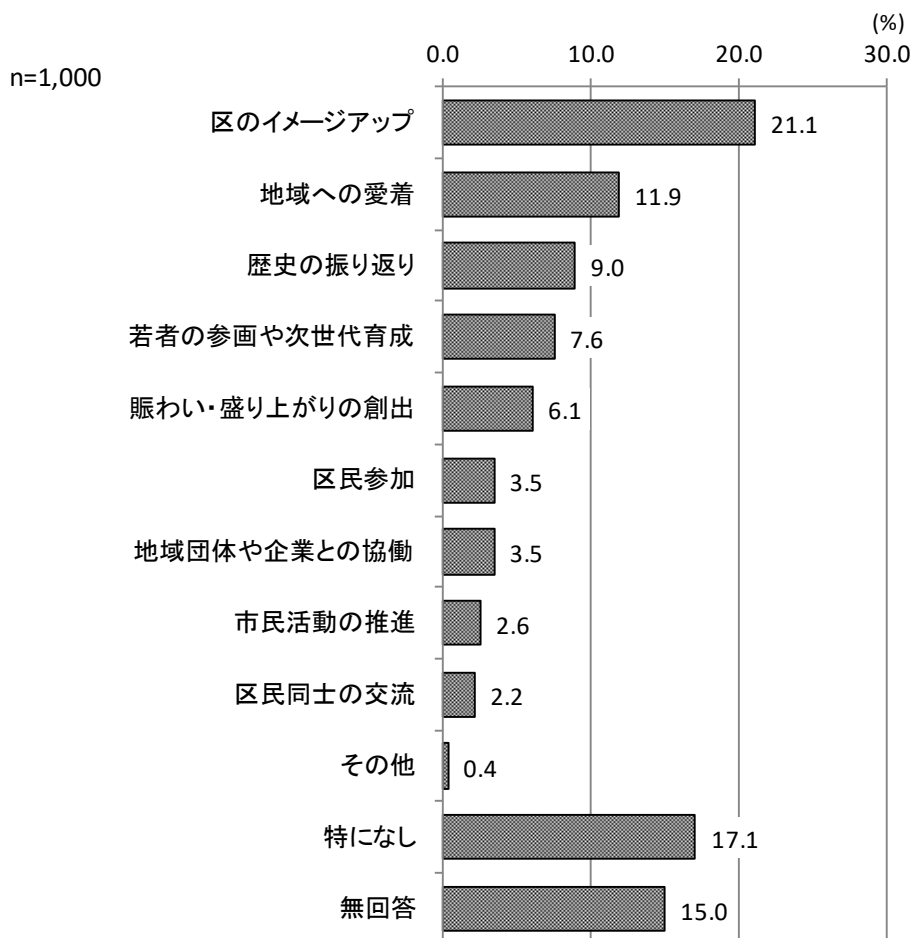
問 27 令和 4（2022）年に川崎区が「区制 50 周年」を迎えることを知っていますか。
（あてはまるもの 1 つに○）

「知らない」が 85.4%、「知っている」が 11.7%となっている。



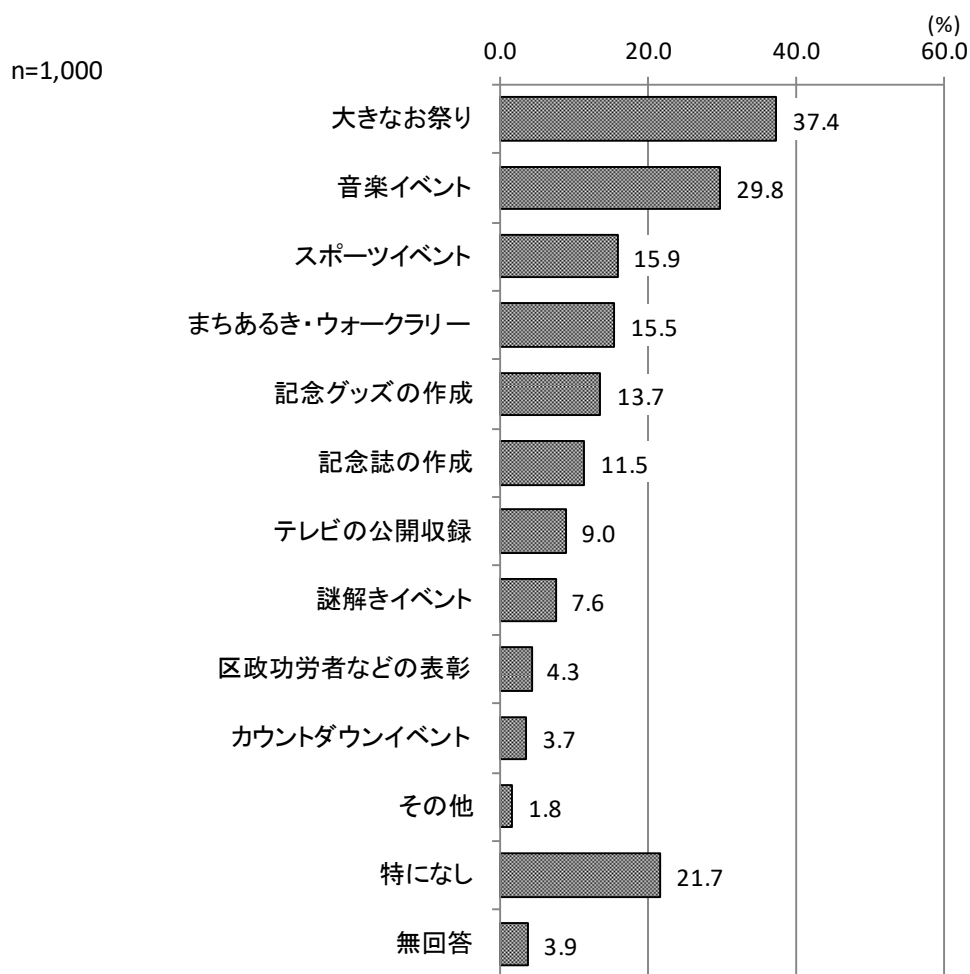
問 28 令和 4（2022）年の「区制 50 周年」にあたり、どのような視点を最も重視すべきだと思いますか。（あてはまるもの 1 つに○）

「区のイメージアップ」(21.1%) が最も高く、次いで「地域への愛着」(11.9%)、「歴史の振り返り」(9.0%) となっている。



問 29 令和4（2022）年の「区制50周年」にあたり、どのような事業を行うとよいと思いま
すか。（あてはまるものに、3つまで○）

「大きなお祭り」（37.4%）が最も高く、次いで「音楽イベント」（29.8%）、「スポーツイベン
ト」（15.9%）となっている。





かわさきく

令和2年度 川崎区区民アンケート〈概要版〉

令和3年3月

発行 川崎区役所まちづくり推進部企画課

〒210-8570 川崎市川崎区東田町8番地

TEL 044-201-3267 (直通)

FAX 044-201-3209